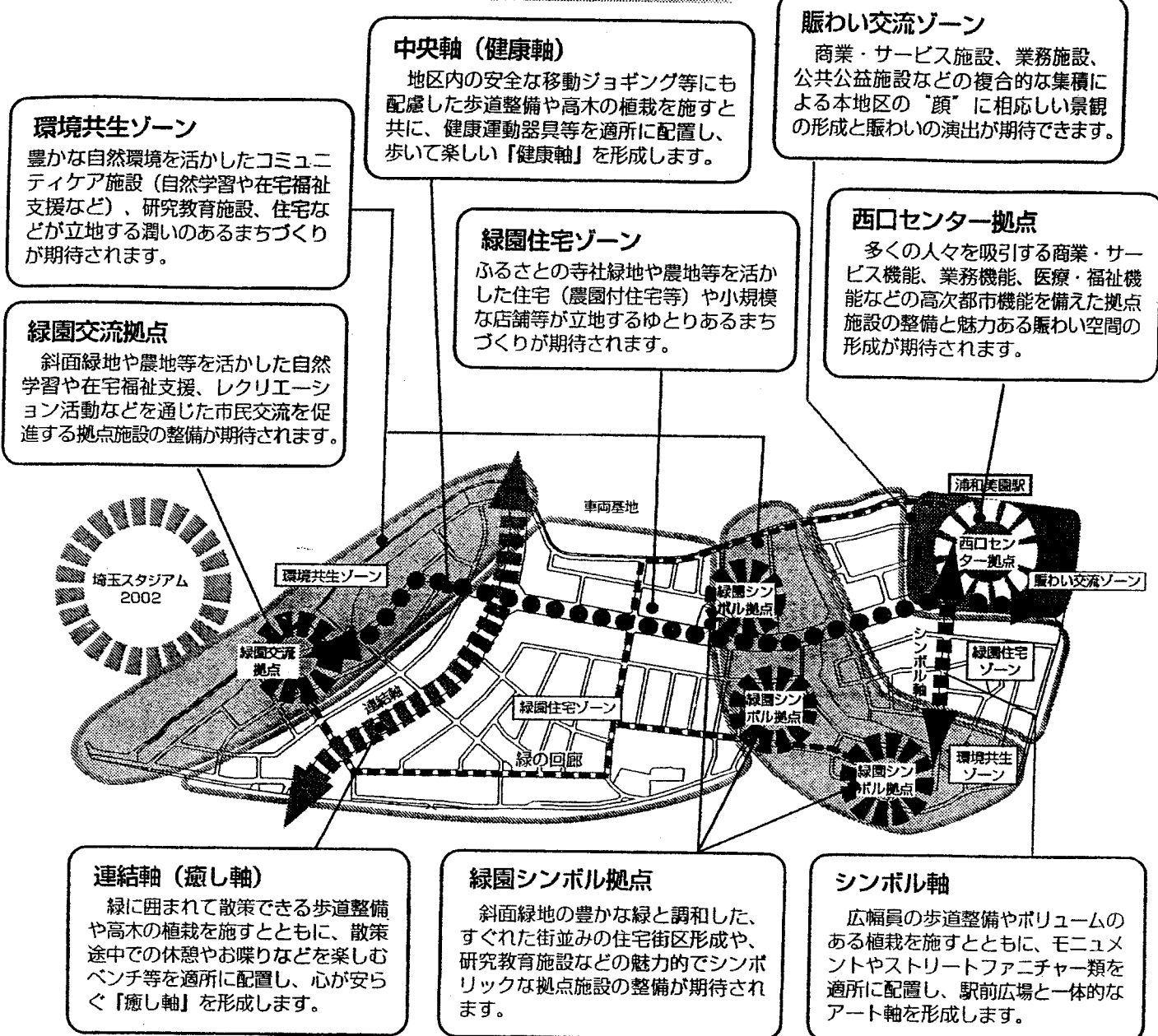


緑園のまちづくりの基本構造



環境共生ゾーン
豊かな自然環境を活かしたコミュニティケア施設（自然学習や在宅福祉支援など）、研究教育施設、住宅などが立地する潤いのあるまちづくりが期待されます。

中央軸（健康軸）
地区内の安全な移動ジョギング等にも配慮した歩道整備や高木の植栽を施すと共に、健康運動器具等を適所に配置し、歩いて楽しい「健康軸」を形成します。

賑わい交流ゾーン
商業・サービス施設、業務施設、公共公益施設などの複合的な集積による本地区の「顔」に相応しい景観の形成と賑わいの演出が期待できます。

緑園住宅ゾーン
ふるさとの寺社緑地や農地等を活かした住宅（農園付住宅等）や小規模な店舗等が立地するゆとりあるまちづくりが期待されます。

西口センター拠点
多くの人々を吸引する商業・サービス機能、業務機能、医療・福祉機能などの高次都市機能を備えた拠点施設の整備と魅力ある賑わい空間の形成が期待されます。

緑園交流拠点
斜面緑地や農地等を活かした自然学習や在宅福祉支援、レクリエーション活動などを通じた市民交流を促進する拠点施設の整備が期待されます。

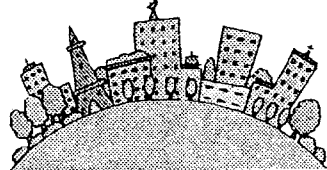
連結軸（癒し軸）
緑に囲まれて散歩できる歩道整備や高木の植栽を施すとともに、散歩途中での休憩やお喋りなどを楽しむベンチ等を適所に配置し、心が安らぐ「癒し軸」を形成します。

緑園シンボル拠点
斜面緑地の豊かな緑と調和した、すぐれた街並みの住宅街区形成や、研究教育施設などの魅力的でシンボリックな拠点施設の整備が期待されます。

シンボル軸
広幅員の歩道整備やボリュームのある植栽を施すとともに、モニュメントやストリートファニチャー等を適所に配置し、駅前広場と一体的なアート軸を形成します。

こうしたまちを実現するためには適切なまちづくりのルールを考える必要があります！

浦和東部第一地区の緑豊かで良好な環境形成を進めるためには、あらかじめまちづくりのルールを決める必要があります。



◎ルールを決めずにそのまま放置すると…？
無秩序に開発が進んでしまい、街並みがバラバラになったり、緑が減少したりする等、環境が悪化する恐れがあります。

●まちづくりのルールには次のような制度の活用が考えられます。.....

建築協定

緑地協定

地区計画

今後はこれらの制度について紹介し、みなさまと一緒に検討していきたいと考えています。